

学年	2 学年	実施期間	6 月 1 日 (月) ~ 6 月 5 日 (金)
----	------	------	---------------------------

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	現代文 B	漢字の学習	○文章を読んだり、書いたりするために必要な漢字の知識を身につける。	○教科書117頁からの『バックストローク』の本文中の語彙について、正確な理解を定着させる。 ○学習の目標を意識して見通しを立て、学習を進める。	○授業再開時に確認小テストを行い「知識・理解」を評価する。 ※ グーグルクラスルームと学校ホームページに習得すべき語彙のリストをあげるが、授業再開後の確認テストはそこに掲載されるもの以外も含むこともある。 【評価規準】 ・ 語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにしている。(知識・理解)
	古典 A	○古文単語	○古典作品を読むために必要な基本的な語彙を身につける。	○「読んで覚える重要古文単語315」P34~41 (単語番号001~013) の古文単語を覚える。 ○学習の目標を意識して見通しを立て、学習を進める。	○授業再開時に確認小テストを行い「知識・理解」を評価する。 ※ グーグルクラスルームに確認テスト(解答付き)を掲載する予定です。自己採点等をして知識を確かなものにしてください。 【評価規準】 ・ 語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにしている。(知識・理解)
	古典研究	大和物語「姨捨」	○文や文章の組立、語句の意味、用法などを理解する。	○「姨捨」プリント①とプリント②を継続的に取り組んでおく。 (PDFを印刷して、取り組む。) ①古文単語を調べて、記入する。 ②現代語訳をおこなう。 ③古典文法を明快古典文法を活用して、取り組む。 印刷できない生徒は、本文を書き、ノート(ルーズリーフ)で取り組む。 ○「読んで覚える重要古文単語315」 ・ 第二章 P 1 4 4 ~ の古文単語を各自取り組み、覚えていく。	○提出された文章により、目標に記された「関心・意欲・態度」「知識・理解」を評価する。 【評価規準】 ・ 文や文章の組立、語句の意味、用法などを手掛かりにして読み取ろうとしている。(関心・意欲・態度) ・ 文や文章の組立、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解している。(知識・理解)
地理歴史	世界史 B	○西アジア世界と地中海世界 振り返り学習	○西アジア世界と地中海世界を一体として捉える視点にはどのような要素があるのかということ考察する。 ○この単元で習得した歴史的事項に関する出来事や人名などの知識を確かなものにする。	○これまでの課題学習の成果を振り返り、西アジア世界と地中海世界の歴史がどのような点で連続性を持っているのかということ考察する。 ○すでに配布してある「まとめプリント」を利用して、歴史用語の知識を確かなものにする。 *詳細は、G Suiteの指示を参照する。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・ 学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・ 学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。(思考・判断・表現)(資料活用の技能) ・ 学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)

	日本史B	中世社会の成立と文化の新機運	鎌倉幕府の成立 鎌倉文化	「4ステージ演習ノート日本史B」の4（中世社会の成立）P46からP48までを教科書（P84からp107まで）と日本史図表（P116からP118まで）と史料日本史（P38からp48まで）などを参照し問題を解く。	「4ステージ演習ノート日本史B」の課題を行い授業再開後に提出する。課題の学習状況を評価に入れる。
	地理A				
公民	現代社会		青年期について、自分の生きている時代として主体的に理解を深める。	pdfプリント「1章2-自己形成の課題(1)」にとりくみましょう（教科書をよく読む）。	・積極的・主体的に課題にとりくんでいる。 ・青年期についての大枠が理解できている。
数学	数学Ⅱ	○高次方程式 pp37～41	○高次方程式 ・剰余の定理やその利用法を理解する。 ・因数定理やその利用法を理解する。 ・高次方程式の解法を理解する。 ・高次方程式の実数解や複素数解を求めることができる。	新しい課題はありません。 5月分の課題（5月15日出題） （標準クラス）数学Ⅱ問題集PP5～18のA問題を解いて提出する。 （発展クラス）数学Ⅱ問題集PP5～18のA問題とB問題を解いて提出する。 ※5月31日以降の登校日に提出する。（途中経過を書くこと。）	提出課題に主体的に取り組む姿勢を評価する。 （関心・意欲・態度等）
	数学B	○数学B導入	これまで学んだ内容のうち、数学Bで用いる基本的な計算をできるようにする。	プリント6枚目（6月4日締め切り）	これまで学んだ内容のうち、数学Bで用いる基本的な計算ができたか。
理科	生物基礎	○遺伝情報の分配	○遺伝情報を担う物質であるDNAについて、遺伝情報は正確に複製されて受け継がれること、それぞれの細胞ではすべての遺伝子が発現しているわけではないことについて学習し、理解する。	○教科書P78～P91を読み、HP上に掲載されているプリントの空欄部分1～73の適語をノートまたはレポート用紙に解答する。 ※クラスルームでも同様の課題を掲示。	○課題の内容などを次の評価基準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。（関心・意欲・態度） ・学習の目標にある事項について、諸資料を適切に活用して課題を作成している。（思考・判断・表現） ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。（知識・理解）
	物理	熱とエネルギー	熱と温度、仕事等の基本的な関係を学習し、それらと力学的エネルギーの関係について理解する。	教科書「物理基礎」P112～121を参考にしてHPにアップした課題に取り組む。 プリントアウトできない場合は、ノートもしくはルーズリーフに解くこと。	・主体的に学習に取り組んでいる。ノートまたはレポートの丁寧な作成と提出（関心・意欲・態度） ・教科書を読むことにより基本事項を理解して、問題を解答できているか。（知識理解）
	化学	○酸と塩基 ・中和反応と塩	○酸と塩基の性質を理解した上で、中和反応とその反応で生じる塩の特徴等について、理解する。	○化学基礎の教科書P120～127を読み、HPに載せた課題プリントに取り組むこと。プリンターのある人は課題を印刷して解答を直接記入してかまわない。ない人はノートまたはレポート用紙（ルーズリーフ）に解答を記入して提出する。 【提出時の注意】 必ず「クラス」「出席番号」「氏名」を表記する。レポート用紙（ルーズリーフ）は左上にホチキス留めをする。これまでの課題も同様の処理をしておくように。	○前週までの評価基準をもとにプリントの内容、提出状況で評価する。（関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解）

保健体育	体育	○体育 スポーツの競技種目	スポーツの競技種目について、歴史・特性・ルール等について理解する。	<p>スポーツの競技種目の中から興味のあるテーマを決め、レポートを作成する。</p> <p>テーマの例：バスケットボール、バドミントン、ソフトボール、柔道、器械運動等            主な内容：その競技種目の歴史、特性、ルール等</p> <p>レポート作成にあたって</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. A4サイズ。枚数は表紙を入れて2枚以上。表や図の挿入など、書式自由。</li> <li>2. 表紙をつけること (テーマ、学年、クラス、番号、名前)</li> <li>3. 手書きであること</li> <li>4. 考察(感想や考えたこと)を入れること</li> <li>5. レポートの最後に「参考文献」を入れること</li> </ol>	<p>レポートの内容により、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。</p> <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの競技種目について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明することができる。(思考・判断)</li> <li>・スポーツの競技種目について、書き出すことができる。(知識・理解)</li> </ul> <p>提出：6月8日以降提出</p> <p>★これまでのレポートの提出について★            これまでの3部のレポートは、6月4日(木)の登校日に提出締切とします。</p>
	保健	3単元 社会生活と健康 4. 環境衛生活動のしくみと働き	上下水道の整備、ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は、自然環境や学校・地域などの社会生活における環境、及び人々の健康を守るために行われていることについて理解する。	<ol style="list-style-type: none"> <li>①保健体育ノートP.90の問題に取り組む</li> <li>②NOTE(右側ページ)に学んだことや感想を書く。</li> </ol> <p>★6月29日以降の授業にて、これまで学習した範囲のテストを行います。            範囲：教科書P.90(大気汚染と健康)～P.103(食品と環境の保健と私たち)            保健体育ノートP.84～95</p> <p>このテスト範囲の勉強もしておきましょう。</p>	<p>提出されたノートの解答や記述等から、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。</p> <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康被害の防止と環境対策について、資料等で調べたことを基に、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明することができる。(思考・判断)</li> <li>・健康被害の防止と環境対策について、理解したことを記述している。(知識・理解)</li> </ul> <p>【提出】            6月29日以降、テストの日に出す。</p> <p>★4月に出したレポートは、6月4日(木)登校日に提出締切とします。</p>
芸術	音楽Ⅱ	楽典	楽譜に出てくる用語を理解し、今後の演奏活動に生かす。	MOUSAⅡの109ページの「西洋音楽の用語と記号」より、分類：★, △, *マークの用語を暗記すること。特に提出の必要はありませんが、授業再開後確認の小テストを実施する予定です。時期についてはまたお知らせします。	<p>確認テストで評価を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表現活動に生かすための読譜に必要な知識を持っている(表現の技能)</li> </ul>
	美術Ⅱ	○美術鑑賞	○古今東西の美術作品鑑賞を通して人間の社会・個人の多様性や精神世界に触れると共に美術を特別なものではなく身近な存在の文化であることを認識する。	引き続き美術関係のTV番組を鑑賞する習慣をつけるようにしてください。番組から学んだことや感想を、TV番組の名称や鑑賞した日付と共に数行程度(メモ程度で可)にまとめる習慣をつけてください。レポート用紙または美術専用のB5サイズノートを使い、授業時に提出してください。	<p>提出されたものについては評価の材料にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の目標にある事項について、主体的に学び取るうとしている。(美術への関心・意欲・態度)</li> <li>・学習の目標にある事項について、感性や想像力を働かせて、造形的美しさや作者の意図などを素直に感じ取っている(鑑賞の能力)</li> </ul>

外国語	コミュニケーション 英語Ⅱ	Word Navi 3000	○英文を読んだり、書いたりするために必要な語句の知識を身につける。	『Word Navi 3000』 ・Unit68-Unit72 の単語の例文をノート（あるいはルースリーブ）に書き写す。 ⇒過去の範囲に戻りました。 ・意味が分かるように・スペルが書けるように準備しておく。  課題はノート・ルースリーブで一つにまとめて提出してください。	○提出された課題を評価資料として参考にします。 ・語句の意味を正しく理解することができたか。  【大事な連絡】 課題の提出ですが、4月から出ていた課題は、全てまとめて学校再開時に提出してください。ノート（またはルースリーブでホチ留め）で一つにして提出してください。週ごとに分けないでください。 ★今回の課題までを一区切りとして、一つにまとめ、学校再開の登校日を目安に提出してください。 *英語表現Ⅱとは別にしましょう。
	英語表現Ⅱ	Scramble 英文法	○英文を読んだり、書いたりするために必要な文法の知識を身につける。	『スクランブル英文法・語法』 ・P.62-P.69 第4章「助動詞」 左側の問題 番号「119～142」に取り組み、完成した英文を書き写す。  課題はノート・ルースリーブで一つにまとめて提出してください。	○提出された課題を評価資料として参考にします。 ・文法事項を正しく理解することができたか。  【大事な連絡】 課題の提出ですが、4月から出ていた課題は、全てまとめて学校再開時に提出してください。ノート（またはルースリーブでホチ留め）で一つにして提出してください。週ごとに分けないでください。 ★今回の課題までを一区切りとして、一つにまとめ、学校再開の登校日を目安に提出してください。 *C英語Ⅱとは別にしましょう。
総合的な探究の時間					